



<p>そうふうPartⅢ</p> <p>発行: 校長 下地美和子</p>	<p>学校教育目標</p> <p>創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p>
	<p>目指す児童像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)
<p>★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小</p>	

楽しかった！雪合戦！！

～「海・山交流宿泊研修会」



1月16日～19日 6年生10名が3泊4日の日程で、宮古島市の交流都市、岐阜県白川町を訪れ、地域の人たちと交流を深める「海・山交流宿泊研修会」が行われました。

夏に白川町から宮古島に来て交流を深めた子ども達と再会し、みんなで雪合戦をしたり、ソーセージづくりをしたり、様々な活動を通して、更に友情の絆を深めることが出来ました。宮古島にはない自然、歴史、伝統、文化などを見聞きし貴重な体験をする事が出来ました。



1月28日には、教育長を表敬し報告を行いました。2月20日には下地小でオンライン朝会で全児童へプレゼンにて報告。2月27日には、下地公民館にて、

報告会を行う予定です。



報告の一部です↓

茶入れ体験

みんなで手分けしてお茶を入れました



白川のお友達とも、とても仲良くなりました。



未来の自然について考えよう～4年

～「与那覇湾の赤土流出防止教室」

1月20日(火)に4年生対象の「与那覇湾赤土流出防止教室」を行いました。下地小は、赤土等流出防止の取り組みの一環として、一昨年度から、学校と宮古島市と協働で、(株)南西環境研究所の方々を講師に招き、「出前講座・グリーンベルト植え付け体験」を行っています。

4年生は、与那覇湾がラムサール条約登録の場所であること、どんな生き物がいるのか、赤土が流出するとどうなるのか等を学び、謎解きを通して楽しみながら学びを深めていきました。授業は、分かりやすく、面白く、子ども達も興味津々で取り組んでいました。また、赤土を使った鉢を作るワークショップも行いました。赤土を鉢や瓦など、良い物にリサイクルする「アップリサイクル」もこれからは当たり前になるかも知れませんね。



～授業を終えて～ 4年 S・H

南西環境研究所の先生方、赤土のことを教えてくれて、ありがとうございました。まず、分かったことは、赤土でプランターや、赤土の家ができることがすごいと思いました。次に楽しかったことは、クイズとプランターを作ったことです。赤土の匂いがきつかったけど、できてうれしかったです。赤土はわるいものだともっていたけど、ちがうんだなと思いました。赤土やプランターのことを教えてくれてありがとうございました。